

活動的で忙しい大人女性の悩みを解消する お手入れ簡単フェミニンマッシュショート

赤井 かおり

1972年11月19日生。山形県出身。国際文化理容美容専門学校1992年に卒業。同4月、株式会社ビューティ横田YOKOTA新宿店(ルミネ1店)に入社。2006年より新宿店店長に就任。2007年YOKOTA初の路面店がOPEN、店長に就任。現在はサロンワークと共に美容雑誌の撮影やヘアショー、後輩スタイリストやアシスタントのヘアショープロデュースなども手がけている。アラフォー、アラフィフ世代に向け、エイジングケアを含めたヘアスタイル提案を意識したメニュー展開を視野に入れている。



部分的なゾーンパーマで効果的なカールを作る

年代を感じさせない、若々しく可愛い大人でいたい方へオススメのスタイルです。顔を包み込むようにマッシュベースでカットする事で、小顔効果と大人かわいい雰囲気を作っています。時間がなく忙しい女性でもスタイリングしやすいように、再現性を重視したパーマをかけました。

30代～40代のアラフォー世代は、加齢による髪質の変化(うねりや細毛、ツヤがなくなるなど)や、ストレスで頭皮に負担が掛かっている方が多くいらっしゃいますが、今回のスタイルはそうした悩みを抱えている方にも最適です。全体は丸みのあるマッシュベースですが、顔の形や骨格を考えて襟足の長さ、もみあげ、バングの形を決めれば様々な顔立ちの方に簡単に似合わせる事が出来ます。

パーマは全体に掛かってしまうと野暮ったくなくなってしまいます。ハチ上のみにつけ、毛先には締めりを作ることがポイントです。その為に毛先のカールは弱く、根元にはボリューム感のある立ち上がりがあるので、アフターカットで毛先をカットしました。カラーはグレイヘアをしっかりカバーすることが大切なので、根元のみアルカリを使用しました。毛先にはアシッドカラーで色味、ツヤを補っています。



① 施術前の状態です。全体的に伸びて重く見えます。カラーによる毛先のバサ付きがあります。



② アリミノの化粧品カーリング剤、タンニールで部分パーマをかけます。効果的にボリュームを出す為、GPより後ろはアップステムで巻き始め、徐々にダウンステムにしていきます。



③ フロントは後ろから前に向かって19mm～23mmまでのロッドを使用して巻きます。フェイスラインにはボリュームを出したくないので、ダウンステムで巻きます。



④ バックサイドもフロント同様に、トップからアンダーに向かって19mm～26mmのロッドを使用して巻きます。



⑤ ワインディング終了です。10分放置後、プレーンリンスをしてビルドアップローションで中和、5分後にフィックスローションを塗布し、10分放置します。



⑥ ロッドアウトの状態です。トップの根元の立ち上がり、ボリュームのメリハリがポイントになるので、②のアップステム～ダウンステムへの移行に気を付けて下さい。



⑦ アンダーセクションからカットします。ハチ下まで45度のグラデーションで切り進めます。



⑧ サイドも同様にグラデーションカットを入れます。耳の上と後ろは少し切り込み、シルエットに締めりを作ります。



⑨ トップはボリュームが出て丸いシルエットになるように、角度をあげてグラデーションにします。



⑩ バングは中心でガイドを決め、ラウンドになるよう中心に集めてエレベーションさせてカットします。自然に落ちる位置にシェイプし、チェックカットします。



⑪ トップには、スクエアになるようレイヤーを入れます。軽い動きを出す為にチョップカットでカットします。



⑫ アンダーセクションはイングラデーションになるよう、内側の根元からセニングを入れます。ミドルも同様ですが、トップは毛先のみに入れます。



⑬ バングは重めにラインが残るよう、調節しながらセニングを入れます。軽くしすぎないように注意してください。



⑭ アウトラインに軽さと締めりを出す為、スライドカットをします。



⑮ カット終了です。ノーパートのグラデーションオンレイヤーのショートボブスタイルです。



⑯ アリミノのカラーストーリーi プライムの8WB(ウォームブラウン)でリタッチします。5%未満のグレイも同様にカバーします。



⑰ リタッチの終了です。バック→サイド→トップと髪が太く、強い箇所から順番に塗布します。



⑱ アルカリリタッチの放置中に、中間～毛先にアリミノの酸性カラー、カラーストーリーオアシックのライトブラウンに、ライトマンダリンブラウンを10%混ぜて塗布します。



⑲ カラー終了後、7分放置してシャンプーします。



⑳ アウトパス用生ケラチントリートメント、プライのケアローを塗布し、ハンドドライします。



㉑ アリミノピースのニュアンスワックスを、ネーブなどのアウトラインから上に向かい、根元にしっかり揉み込みます。ノーパートの丸みのあるシルエットを目指し、アウトラインは抑えてシルエットにメリハリを作ります。